

結末だけを見る者

倉咲杏卜

注意事項

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

あらすじ

自信過剰なシャワーズが少女を守ろうという想いを書きました。

目次

結末だけを見る者

1

結末だけを見る者

当たり前だと思いが、大体のポケモン、人間は物語を始めから見ただろう。

何故ならば、それが先も分からず楽しいからだ。僕の名言。

シャワーズという種族である僕、クラサキは、水タイプでありながら標高の高い場所に住んでいる。

人間達はグラス地方と呼んでる、地名の理由はこの地方がグラス状の形をした一枚岩だから。

この地方、いつ崩れるか分からず、補強工事を行っている。さつさと僕も水に流れてここから離れたいね、危険だし。

このままいると崩れ落ちて、僕が終焉を迎えてしまう未来が見える。

不思議でしょ？ 未来を断言できるなんてさ。

そう、なぜこの名言が生まれたか、それは未来を予知できるから。ただし自由自在に見えるわけでもなく、最後という言葉がキーらしい。

ちよつとした物語の最後、プロの試合の最後、自分自身の最後まで……。

更に特徴として僕は他人の未来を変えることはできないが、自分の未来を変える事が

できる。

未来が変われば、新たに未来が映像として頭に入ってきて、僕はその未来を変えに行く、それが結末を見る者としての、唯一の楽しみだ。

ここで余談を一つ、一人面白い結末を持つ大男がいて、その男は……言わないでおう、楽しみはとっておくものさ。

気になるなら生きてみるといい、これも僕の名言。

名言を二つ言った所で、僕は主人のところに戻ろうと思う、勿論帰れるという結末が待っているね。

今日の最後の天気は雨。

現在は晴れている。

ここで僕の主人がどんな人物か紹介してみようと思う、興味無いなら読み飛ばしても構わない。

ドジでマヌケで頭の悪い女の子だ、当初はオドロキを隠せなかったが、今は慣れてきている。

ここでクラサキ心の句『できるなら じぶんじしんが かいぬしに』

あんまり良くない句を作ったとこで、飼い主に甘える。純粹に喜んでくれるのが彼女

のいいとこだ。

……悪いとこの方が多いけどね。

それでも僕はこのトレーナーが好きだ、だからもつと生き延びてほしい。そのために、未来を伝えるためにも、ポケモンの言葉を理解できる人間を探す必要がある。

とにかくここから離れさせるために、イツシユ地方のガイドブックを彼女のバッグから取り出した。

「いいわねイツシユ地方。今度旅行いきましたよー！」

期限は明後日、ガイドブックをもう一度突き出す。

「もう。しょうがないなー、明日出発ね」

どうにか乗ってくれて、一安心の溜息。

安心してモンスターボールの中へと戻り、昼寝についたのであった。

つづく